

12/17 (土) ~12/18 (日) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 12月12日(月) 16時00分

発表項目 (行事名)	「令和4年度北海道防災総合訓練(厳冬期)」の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>厳冬期の自然災害による停電・断水の発生を想定した標記訓練を次のとおり実施いたしますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主催 北海道防災会議、共催 滝川市 2 日時 令和4年12月17日(土) 午前9時00分から 令和4年12月18日(日) 午前9時00分まで 3 場所 ○ 滝川西高等学校：避難所運営訓練 ○ 道の駅たきかわ：一時避難所開設訓練 ○ 滝の川公園：救出・救助訓練 4 参加機関等 北海道・市町村・北海道防災会議構成機関 災害時協定締結企業等 約40機関 約100名 5 訓練内容 詳細は別添のとおりです。 6 訓練の特徴 <ul style="list-style-type: none"> ○北海道の積雪寒冷地の特性を踏まえた低体温症リスクへの対応 避難所における低体温症の予防、救助現場における低体温症への対処 ○道の駅駐車場を活用した一時避難所の開設、車中泊避難の受入 車中泊時の注意点、一時避難所に必要な安全管理についての検証 ○公用スマートフォンによる通信連絡手段の確保 新たに実装されたチャット機能を活用した職員間の連携 <p>※新型コロナウイルスの感染状況・気象状況等に応じ、予定変更の可能性があります。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	・ 訓練会場にお越しの際は、マスク着用のうえ、受付にて検温・手指消毒にご協力頂き、発熱等の症状がある場合は取材をお控え願います。	
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 空知道政記者会
	同時レク	

担当(連絡先)	<p>【訓練全般】総務部危機管理局危機対策課(担当：三田) TEL ダイヤルイン 011-204-5008 内線22-581</p> <p>【スマホ活用】総務部行政局改革推進課(担当：高村) TEL ダイヤルイン 011-204-5002 内線22-439</p> <p>【スマホ整備】総合政策部次世代社会戦略局情報政策課(担当：永沼) TEL ダイヤルイン 011-204-5285 内線22-272</p>
---------	---

令和4年度北海道防災総合訓練（厳冬期）実施要綱

北海道総務部危機対策局危機対策課

1 訓練目的

北海道地域防災計画第4章第2節「防災訓練計画」の規定に基づき、北海道、防災関係機関、関係市町村が共同で訓練を実施することにより、同計画第5章で定める「災害応急対策計画」の実効性を検証し、特に厳冬期の災害対応力の強化を図る。

2 主催等

主催：北海道防災会議

共催：滝川市

監修：日本赤十字北海道看護大学 災害対策教育センター長 根本 昌宏 氏

3 参加機関等

道、滝川市、道内自治体、北海道防災会議関係機関、民間企業、住民（滝川市）
約40機関 約100人

4 訓練内容

- (1) 実施日時
令和4年12月17日（土）午前9時00分から
令和4年12月18日（日）午前9時00分までの間（宿泊訓練）

- (2) 場所
○ 滝川西高校（滝川市西町6丁目3-1）
○ 道の駅たきかわ（滝川市江部乙東11丁目13-3）
○ 滝の川公園（滝川市二の坂町東3丁目-2）

- (3) 訓練想定
厳冬期における大規模地震・雪害による災害（停電・断水、多重衝突事故）の発生

- (4) 訓練実施項目
○ 滝川西高校

項目	主な内容
■避難所開設訓練	○感染症対策を講じた早期の開設、避難者受入 ○女性や要配慮者等のためのゾーニング
■避難所運営訓練	○自主防災組織等住民参加による避難所運営 ○停電・断水への対応、低体温症の予防
■宿泊訓練	○段ボールベッド等の宿泊体験

- 道の駅たきかわ

項目	主な内容
■一時避難所開設・運営訓練	○道の駅を活用した一時避難所の設置・運営 ○車中泊避難の受入

- 滝の川公園

項目	主な内容
■救出救助訓練	○多重衝突事故・立ち往生車両からの救出救助 ○低体温症等多数の要救助者への対処

5 その他

- 訓練参加機関に対する事後調査等を行い、厳冬期の避難所運営に係る課題等を把握・整理する。
○ 新型コロナウイルス感染症の感染状況及び天候等の状況に応じ、変更・中止の可能性がある。

◎北海道防災総合訓練(厳冬期)訓練スケジュール(全体 12/10現在)

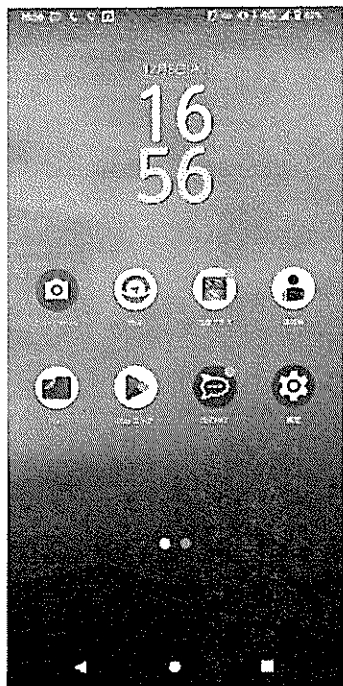
		訓練項目				
日	時間	滝川西高校(避難所)	道の駅たきかわ(イベント・車中泊)	滝の川公園(救助訓練)		
16日	午後	会場準備(概ね19時~20時30分頃まで)		駐車場整理・会場		
12月17日(土)	8:00~9:00	企業関係者受入・会場準備		8:00 部隊集合・会場設置 9:00 フリーイング		
	9:00~12:00	10:00~	資機材搬入	10:00~	9:30 救助訓練開始	
			準備訓練(道・滝川市)		10:45 訓練終了	
				企業展示 一般開放(企業展示撮影)	11:00 意見交換 11:30 終了後・撤収開始	
		12:00	昼食	12:00	12:00 撤収完了	
	12:00~14:00	12:30~	参加者受付開始		解散(救助訓練終了)	
		13:30~	訓練開始式・訓練説明			
		14:00~	避難所開設訓練開始			
	14:00~15:30		早期開設・避難者の収容	環境アセスメント	防災食体験 企業展示撮影 避難所運営訓練オンライン接続	
			ゾーニング			
			段ボールベッド等設置 避難所運営訓練			
	15:30~16:30		防災講話		②芝浦工業大学システム理工学部 市川 学准教授 ③・④日本赤十字北海道看護大学 根本 昌宏教授	
①厳冬期地震災害で支援者に起こり得ること 女性等視点の避難所運営 ②災害時保健医療福祉支援システム等について						
16:40~18:30	16:40~	道の駅に移動(滝川市バス・又は自所属の車両)				
	17:00~	道の駅展示観覧・体験				
	17:30~	③車中泊講話(農村環境改善センター2階多目的室)				
	18:10~	滝川西高校に移動(滝川市バス)車中泊訓練参加者残り				
18:30~19:30	18:30~	炊き出し(自衛隊)	18:10~	炊き出し クルーズキッチン		
	食事終了後	展示・体験				
19:30~22:00	20:00~	暖房検証	車中泊演習 一時避難場所開設訓練 (トヨタ4台 三菱2台 危機対2台) ※パンフレットをダッシュボードに設置		滝川西高校 道の駅たきかわ	
	21:00~	④厳冬期の避難所における留意点 低体温症予防講習				
	22:00~	就寝準備				
22:00~		就寝 安全管理体制の確立	就寝 安全管理体制の確立		その他訓練協力機関	
12月18日(日)	6:00	起床(以下会場毎に実施)				救助訓練 避難所訓練等
	6:30	避難所体操(生活不活発病予防体操)				
	6:40~7:30	発熱剤入り備蓄レトルト等体験				
	8:00	アンケート記入				
	8:30	修了式				
	9:00	撤収				



公用スマートフォンでのチャット機能について

公用スマートフォンでチャットを使った職員間のコミュニケーションが可能です。
これまでは、電話でやりとりしていましたが、チャット機能追加により、多数の関係者に迅速に情報共有が可能となります。

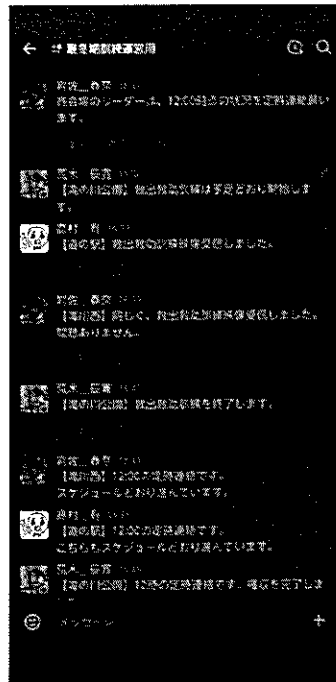
<ホーム画面>



<グループ一覧画面>



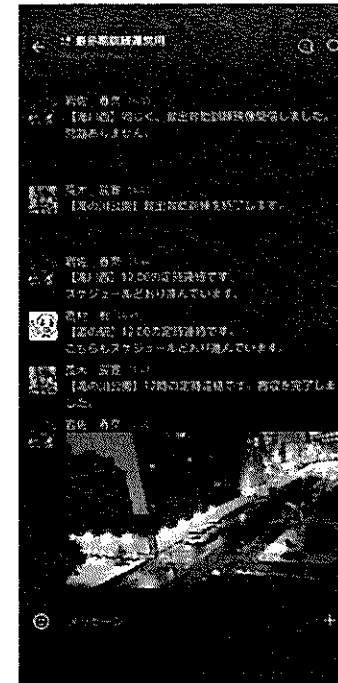
<チャット画面>



<文字入力画面>



<画像添付画面>



※本画像は、試験環境時のサンプルを使用しており、実際のものとは異なります。